

事業事業名		ごみ減量啓発活動				<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業									
政 策 体 系	政策名	自然豊かな環境の保全と創造 02				事業期間		予算科目									
	施策名	廃棄物の排出抑制と適正処理 06				<input type="checkbox"/> 単年度のみ		会計	款	項	目	事業					
	基本事業名	ごみ減量化、再利用、再資源化の推進 01				<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 平成元 年度～)		04	03	01	01	03					
	根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】		年度	～	年度							
所 属	部課名	大船渡地区環境衛生組合						※全体計画欄の総投入量を記入									
	係 名	総務係		電話	26-4739												
				内線	434												

1 現状把握の部(DO)

(1) 事業事業の目的と指標	
① 手段(主な活動)	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)
前年度実績(前年度に行った主な活動) 奨励金の交付、推進事業補助金の交付	名称 ア 集団資源回収団体申請受付件数 イ ウ
今年度計画(今年度に計画している主な活動) 前年度と同じ	単位 件
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 管内(大船渡市・住田町)住民及び団体	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) ごみに対する住民意識を高め、減量化やリサイクルを推進してもらう。	名称 力 集団資源回収実施団体数 キ ク
④ 結果(基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するのか) ごみを減らす。 再利用する。 再資源化する。	単位 团体 ⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)
	名称 サ 資源回収量 シ 生ごみ処理器等購入実績台数 ス
	単位 トン 個

事務事業ID	1085	事務事業名	ごみ減量啓発活動
--------	------	-------	----------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？

ごみの減量化と循環利用の促進を目的として開始。・平成元年 清掃美化運動推進事業費補助金交付要綱・平成11年 集団資源回収事業奨励金交付要綱

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？

集団資源回収事業が定着し登録団体数は安定している。平成17年度から管内全域で資源古紙の分別収集を行ったため集団資源回収量は減少し、奨励金交付額も節減、且つごみのリサイクルが推進された。しかし、東日本大震災による登録団体数の減少及び活動の休止などにより、例年を大きく下回る実績となつた。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？

清掃美化運動推進事業のうち、クリーンふるさと実践活動モデル事業及び集団資源回収奨励金交付事業は、本来、団体の自主活動が望ましいので、今後は交付のあり方についても見直しを検討すべき。

2 評価の部(SEE) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】 <p>ごみの減量、再資源化による循環型社会の構築が環境の保全に結びつく。</p>
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 <p>ごみに対する意識の啓発が目的であるので、意識の高まりや定着性が保たれたと判断できる時点で、見直し等も含めて再考する余地がある。</p>
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】 <p>ごみの排出者である管内住民が対象であり妥当。</p>
有効性評価	④ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 <p>住民が持つ『ごみ』に対する関心の薄さが水準の低さと考えられる。</p>
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 <p>見直しは必要であるものの、廃止後を想定すると、これまで築いてきた成果が低下することが懸念される。補助金や奨励金の交付がこの事業の主たるところであるので事業規模の縮小となる。</p>
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 <p>他の事業への統合は可能であるが、ごみ収集・処理事業のような物理的事業ではなく啓発事業であるため、統合は難しい。</p> <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑦ 事業費の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 <p>ごみの減量、リサイクル意識が住民に根付くことが最大の目的であり、これが根付けば問題なし。</p>
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 <p>事務的手続きであり、人件費の削減余地はない。</p>
公平性評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 <p>清掃美化運動推進事業の生ごみ処理容器等の購入に対する補助金交付は、全世帯の生活環境に適合するものではないので、対象品目の見直しも考えていく必要がある。</p>

事務事業ID 1085

事務事業名 ごみ減量啓発活動

3 評価結果の総括と今後の方針(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																							
<table border="1"> <tr><td>① 目的妥当性</td><td><input type="checkbox"/> 適切</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> <tr><td>② 有効性</td><td><input type="checkbox"/> 適切</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> <tr><td>③ 効率性</td><td><input type="checkbox"/> 適切</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> <tr><td>④ 公公平性</td><td><input type="checkbox"/> 適切</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> </table>	① 目的妥当性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公公平性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	これまで継続して事業を実施しているが、ごみ処理容器等購入への補助や集団資源回収活動団体数、回収量にしても年々減少傾向にある。ごみの減量化のために、今後も継続して実施していく必要があるが、事業への関心をもつてもらうためのPRが必要である。											
① 目的妥当性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																						
② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																						
③ 効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																						
④ 公公平性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																						
(3) 次年度の方向性(改革改善案)…複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)																								
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 公公平性改善)																								
(上記方向性に対する具体的な内容) 集団資源回収事業による奨励金の交付や、生ごみ処理器購入への補助金などは当面継続するが、将来的な展望を見極めながら対応する。																								
(4) 改革・改善による期待成果 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)																								
<table border="1"> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">成績</td> <td>向上</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成績	向上	●			維持			×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成績	向上	●																						
	維持			×																				
	低下		×	×																				
(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等																								
ごみの減量等、住民に対する啓発は環境衛生組合のみでなく、各市町(大船渡市・住田町)において積極的に取り組むべき課題である。よって、両市町の連携が不可欠。																								

4 事務事業の2次評価結果

(職名) ※原則として施策の主管課長

(氏名)

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合	(2) 2次評価者としての評価結果	(3) 評価結果の根拠と理由																							
①記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択) <input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている	<table border="1"> <tr><td>① 目的妥当性</td><td><input type="checkbox"/> 適切</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> <tr><td>② 有効性</td><td><input type="checkbox"/> 適切</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> <tr><td>③ 効率性</td><td><input type="checkbox"/> 適切</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> <tr><td>④ 公公平性</td><td><input type="checkbox"/> 適切</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> </table>	① 目的妥当性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公公平性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	•ここ数年、集団資源回収事業奨励金の交付団体数・交付額及び清掃美化運動推進事業補助金の交付額も減少してきているので、広報紙等を活用した事業のPRが必要。											
① 目的妥当性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																							
② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																							
③ 効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																							
④ 公公平性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																							
(4) 次年度の方向性(改革改善案)…複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)		(5) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公公平性改善)		左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)																							
(上記方向性に対する具体的な内容) •広報紙や地域座談会での事業PRを行い、集団資源回収事業へ取り組む団体を増やしていく。		<table border="1"> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">成績</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成績	向上				維持		●	×	低下		×	×
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成績	向上																								
	維持		●	×																					
	低下		×	×																					

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項